

平成 27 年度 倫理研究会 『技術者論理の今』-その現代的課題-

開催案内

日本原子力学会倫理委員会

日時：平成 28 年 2 月 22 日(月) 13：30-16：45（受付開始 13：10）

場所：東京工業大学キャンパスイノベーションセンター東京 1 階 国際会議室

東京都港区芝浦 3-3-6（JR 山手線・京浜東北線田町駅、徒歩 2 分）

http://www.tamachi.jim.titech.ac.jp/cic/cic_access.html

開催趣旨：

近年、論文不正や意匠盗用、各種データの偽装といった問題が社会を賑わせており、技術者倫理について、社会からも関心が高まっています。また、2011 年に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故（以下、「福島事故」と略す）の背景や対応した関係者の行動についても、改めて倫理的側面からの検討が求められてもいるところです。

このような状況に鑑み、今回の研究会では、技術者倫理の原点に立ち返り、原子力技術者が技術者倫理を問われる局面においてどのように行動すべきか、過去の事例に学び、考える機会といたしました。講師には、本学会の倫理規程制定および委員会の立ち上げを含めた活動や、大学で技術者倫理の講義も担当なさる等、我が国の原子力界における倫理に大変に尽力なされました東京大学名誉教授、元原子力安全委員会委員長の班目春樹氏をお迎えいたしました。技術者倫理が問題となった事例の解説および福島事故時のご経験等についてご講演いただく予定です。

尚、本研究会は、広く企業、大学、および研究機関等の組織で、実務を担当していらっしゃる技術者、研究者を対象としており、特に技術者倫理についての事前の知識を必要とするものではありません。多くの方のご参加をお待ちしております。

（プログラムや参加申し込みは、裏面をご覧ください）

◎本研究会は、原子力学会教育委員会で進めている CPD プログラムの 1 つとして推奨されておりますので、日本原子力学会の会員番号*を提示いただきました個人会員の方には、後日、実施証明書と CPD 登録実績証明書をお送りします。

* 会員番号は、学会誌送付の封筒の宛名書きにある 7 桁の数字です。頭のゼロ（複数の場合あり）も含まれますのでご注意ください。

プログラム：

13:30-13:35 開会挨拶および講演者紹介 大場恭子（学会倫理委員会委員長）
13:35-15:00 第1部；パネルディスカッション
『技術者倫理から見たデータ不正事例』
事例解説； 班目春樹（東京大学名誉教授、元原子力安全委員長）
パネラー； 宇奈手一之（三菱重工業（株））
近藤正聡（東京工業大学）
辻 政俊（科学技術振興機構）
モデレータ；三村 靖（日立 GE ニュー クリア・エナジー（株））

15:00-15:10 （休憩 10 分）

15:10-16:40 第2部：講演
『福島事故と原子力技術者の倫理』
講師；班目春樹（東京大学名誉教授、元原子力安全委員長）
16:40-16:45 閉会挨拶

参加費：一般 2000 円 学生 1000 円 当日会場受付にて承ります。
（※ お釣り不要のように千円札でのお支払いをお願いします）

申込先；科学技術振興機構 環境エネルギー研究推進部原子力研究グループ
辻 政俊（masatoshi.tsuji@jst.go.jp）まで、
『平成 28 年 2 月 22 日開催倫理研究会参加申し込み』と標題を付けて、下記事項を記載
の上電子メールでお申し込み下さい。

*****（平成 27 年度倫理研究会参加申し込み）*****

氏名：_____

原子力学会会員番号：_____

会員で会員番号が不明の方は「不明」、非会員の方は「非会員」とお書きください

所属：_____ 区分：_____ 一般 ・ 学生

連絡先：電子メール；_____ 電話；_____

申し込み期限；平成 28 年 2 月 15 日（月） 午前 10:00

定員 80 名、先着順に受け付け、定員になり次第締め切りますのでご了承下さい。